



最先端フェムテックを活用したフェムゾーン治療

日時

2023年5月12日(金)16:40～17:40

会場

第9会場
東京国際フォーラム ガラス棟 7F G701

座長

杉浦 真弓 先生

名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 教授



演者

なぜGSM治療にレーザーが効くのか？
～レーザー婦人科治療の基礎と臨床～

Adrian Gaspar 先生

元メンドーサ大学産婦人科 教授
SOLAGEF中南米美容機能産婦人科協会会長



演者

GSM治療戦略の基礎と
各種エネルギーデバイスの使い分け

二宮 典子 先生

二宮レディースクリニック 院長



【本セミナーでご紹介されているレーザー治療及び高強度テスラ磁気刺激治療情報サイト】

◆インティマレーザー治療 (公式HP) <https://www.fotona-smooth.com/>

◆高強度テスラ磁気刺激治療 (公式HP) <https://www.fotona.com/en/#gynecology>

【最新医療情報・セミナーに関するお問合せ】

<Fotona社日本支社> Fotona Japan株式会社 <https://www.fotonajapan.co.jp>

<婦人科・泌尿器代理店> TMKメディカル株式会社 <http://tmkmedi.jp> ☒ info@tmkmedi.jp

Tel. 052-253-7707

【問合わせフォーム】



EV-1 なぜGSM治療にレーザーが効くのか？～レーザー婦人科治療の基礎と臨床～

元メンドーサ大学産婦人科 教授・SOLAGEF中南米美容機能産婦人科協会 会長
Adrian Gaspar 先生

■抄録

多目的婦人科治療に使用できる第二世代レーザーを用いた様々な臨床治療について、レーザー婦人科治療の基礎と臨床について解説します。なぜGSM治療にレーザーが効くのか？また、世界規模で行われているフォトナ社レーザーの他施設臨床試験についてもご報告いたします。

本日のトピック:

新型ロボティックアームによる蒸散術、GSM、尿路症状、プレジャーエンハンスメント(性満足度の向上)、再発性膣カンジダ症、骨盤底機能障害、尿道内レーザーアプリケーション(いつ行うか、なぜ行うか？)



[経歴]

元アルゼンチンメンドーサ大学産婦人科教授。
エスパシオ・ガスパークリニック(婦人科・抗加齢科・再生医療科)院長
膣・尿道レーザー治療のパイオニア。2011年にDEKA社製炭酸ガスレーザーを使用した非侵襲的レーザー治療の世界初の文献を発表。その後、FOTONA社製ロングパルス・エルビウムヤグレーザーの研究者となり、同社KOLとして経膣及び経尿道によるレーザー治療の文献を次々と発表。その先進的研究成果に対する評価は高く、受賞多数。

SARGE(アルゼンチン美容婦人科協会)の創設者、SOLAGEF(中南米美容機能産婦人科協会)の現会長。World Congress on Controversies in Obstetrics, Gynecology & Infertility(産婦人科・不妊症世界会議)役員、LAHA(Laser And Health Academy)講師、IMCASアカデミー講師、国際ジャーナル複数の査読者。

EV-2 GSM治療戦略の基礎と各種エネルギーデバイスの使い分け

二宮レディースクリニック 院長
二宮 典子 先生

近年、更年期女性を診察する上でGSMという疾患を理解することが当たり前となってきた。GSMとはGenitourinary Syndrome of Menopauseの略称で、閉経関連尿路生殖器症候群と訳される疾患である。周閉経期にエストロゲンをはじめとする性ホルモン分泌が低下し、性器の組織が維持できなくなることで、GSM患者には尿路・膣・性機能に不快な症状が出現するのがある。

しかし、GSMという疾患そのものは知っていても、目の前の患者が果たしてGSMに該当するのか、具体的にどのように診断・治療を進めていくべきなのかに困っている医師は少なくないのではないだろうか。

というのも、GSMという疾患は10人いれば10通りの患者表現があり、治療を行っても効果が不十分で患者が満足しない場合があったり、場合によっては余計に症状が悪化したように見えてしまうこともあるためである。

GSMは2014年に提唱されたが、演者は2015年には生活指導やホルモン補充療法のみならず、高周波やレーザー各種のエネルギーデバイスを積極的に用いたGSM治療を行ってきた。治療したGSM患者はのべ1万人を上回るまでになった。

講演ではその臨床経験に基づいた、GSMの治療で重要となるポイントと、エルビウムヤグレーザーを中心とした各種エネルギーデバイスの特性と使い分け、治療後の患者のマネージメントなどについてお話しさせていただきたい。



[経歴]

2005年 香川大学卒業、卒後2年間 臨床研修医
2007年 大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学に入局、関連施設にて泌尿器科従事
2015年 女性医療クリニックLUNA心斎橋開院、院長就任
2020年 株式会社ココシカ女性医療研究所設立 取締役就任
2020年 女性のための病院では聞けない情報を発信する『ココシカ診療所』チャンネル開設
現在、登録者35000人
2021年 二宮レディースクリニック開院 院長就任
2023年 医療法人心鹿会設立 理事長就任